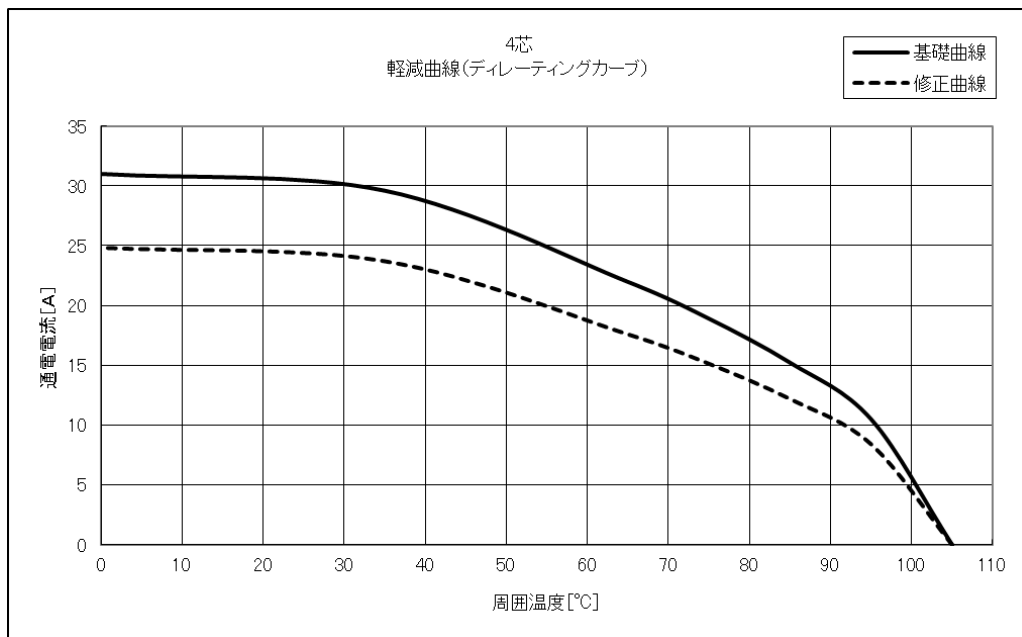


適用規格					
定 格	使用温度範囲 ⁽²⁾	-40℃～+105℃	保存温度範囲	-10℃～+60℃	
	電 圧	AC 30 V , DC 42 V	電線サイズ	電源：AWG#14～16 信号：AWG#22～24	
	電 流 ⁽¹⁾⁽⁵⁾ △3	電源：24 A(周囲温度25℃時) 信号：1 A	適合ケーブル	電源：φ2.6～3.0 信号：φ1.4～1.6	
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構造	外観、構造及び仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電気的 性能	接触抵抗	単位コネクタをDC 1 Aで測定する。	10 mΩ以下(電源端子) 15 mΩ以下(信号端子)	○	○
	絶縁抵抗	DC 500 Vで測定する。	1000 MΩ以上	○	○
	耐電圧	AC 600 Vの電圧を2 min印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	○
機 械 的 性 能	コネクタの挿抜力	— の鋼製ピンで測定する。	挿抜力 — 以上	—	—
	コネクタの挿抜力 △1	適合コネクタで測定する。(ロック機構を除く)	挿抜力 60 N以下	○	—
	繰り返し動作	30 回の抜き差しを行う。	接触抵抗：10 mΩ以下(電源端子) 15 mΩ以下(信号端子)	○	—
	耐振性	周波数 10～55～10 Hz/サイクル、片振幅 0.75mm、 5 min/サイクルで3軸方向各10サイクル試験する。	①10 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと	○	—
	耐衝撃性	加速度 500 m/s ² 、持続時間 11 ms、 正弦半波3軸両方各 3 回試験する。	①10 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと	○	—
環 境 的 性 能	定常状態の耐湿性	温度40℃、湿度90～95 %中に96 h放置する。	①絶縁抵抗：10 MΩ以上(高湿時) ②絶縁抵抗：100 MΩ以上(乾燥時) ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと	○	—
	温度サイクル	温度 -40℃→常温→+105℃→常温 時間 30 →2～3→ 30 →2～3 min を 5サイクル試験する。	①絶縁抵抗：100 MΩ以上 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと	○	—
	塩水噴霧 ⁽³⁾	適合コネクタをかん合した状態で、 濃度 5 %の塩水、48h放置する。	機能を損なうようなはなはだしい腐食が ないこと。	○	—
	耐熱性	温度 +105℃中に 96 h放置する。	破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐寒性	温度 -40℃中に 96 h放置する。	破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐水圧性 ⁽³⁾ (IPX7) (JIS C 0920:2003)	適合コネクタをかん合した状態で水深1 mに 0.5 h 放置する。	コネクタ内部への浸水がないこと。	○	—
	耐気圧性 ⁽³⁾	適合コネクタをかん合した状態で、コネクタ内部にエー 圧17.6 kPaを30 s加える。	コネクタ内部より気泡の発生がないこと。	○	—
	耐水圧性 ⁽³⁾ (IPX6) △2 (JIS C 0920:2003)	適合コネクタをかん合した状態で、3mの距離から全 方向に100L/minの噴流水を3min噴射する。	コネクタ内部への浸水がないこと。	○	—
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
3	2	DIS-C-00009416	SH. KOYAMA	EJ. KUNII	20211215
備考 注(1)上記規格値は適合端子：BH12-P-213、BH12-P1-213を組込んだ状態での値を示す。 (2)通電による温度上昇を含む。 (3)塩水噴霧、耐水圧性、耐気圧性は、結線部を封止した状態で試験を行う。			承認	YH. YAMADA	20200128
			検 図	HN. TANAKA	20200128
			担 当	SH. KOYAMA	20200128
			製 図	SH. KOYAMA	20200128
試験規格の記載のない試験方法はIEC 60512(JIS C 5402)を適用している。					
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目			図番	SLC-390463-00-00	
HRS	製品規格表		製品名	BH12WRA-4P	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL0140-0013-0-00	△3 2/2

△3

[参考]



注(4) 軽減曲線(ディレーティングカーブ)における修正曲線(破線)は、基礎曲線における80 %の電流値です。

注(5) 定格電流は、コネクタが使われる周囲温度により変わります。

軽減曲線(破線)より内側でのご使用をお薦めします。

注(6) 本品のディレーティングカーブの測定方法は以下によります。

- ・初期の本製品を使用。
- ・使用するケーブルの公称断面積：電源…2.0mm²(AWG#14)、信号…0.3mm²(AWG#22)
- ・静止状態で通電し、測定。

(詳細は試験成績書管理番号TR140B-20045による。)

注 QT:確認試験 AT:製品検査 O:適用項目		図番	SLC-390463-00-00		
HRS	製品規格表		製品名	BH12WRA-4P	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL0140-0013-0-00	△3 2/2